

つながろう

OKITAMA

機関紙



連合置賜

2023年3月7日

2023 春闘特別号

連合山形置賜地域協議会

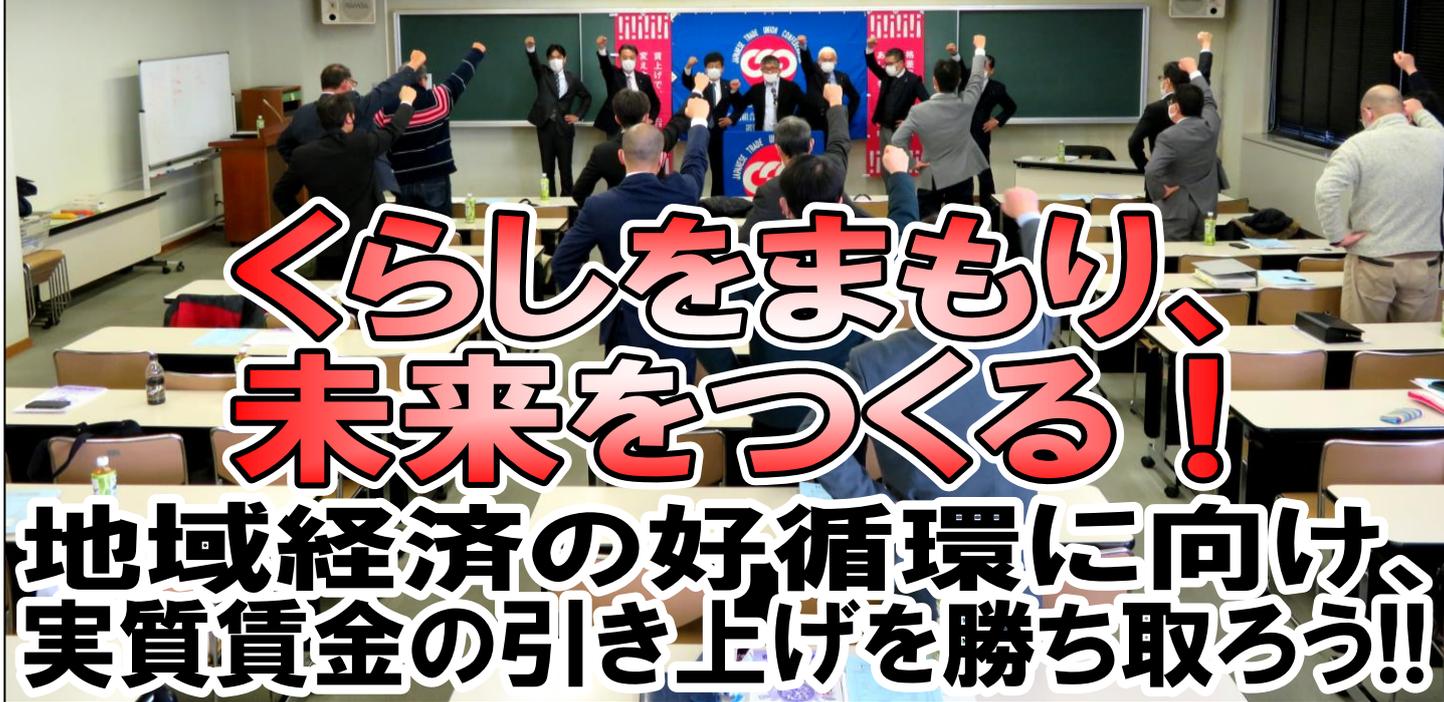
発行責任者: 舩山 勇幸

〒992-0042

米沢市塩井町塩野 1-1

米沢地区勤労者福祉会館内

2023春季生活闘争勝利へ!!



くらしをまもり、
未来をつくる!

地域経済の好循環に向け、
実質賃金の引き上げを勝ち取る!!

【2023春季生活闘争に向けて】

連合山形置賜地域協議会

議長 舩山 勇幸



連合置賜地域協議会の活動に対し、日頃からご理解とご協力を賜り地協幹事及び各連絡会委員の皆様には心より感謝申し上げます。

今年も3月となり「2023春季生活闘争」が本格的に始まりました。自動車関連の企業など日本を代表する産業においては、組合側の要求に対し初回の交渉から満額回答が出てくるなど労使間で共に賃金を上げて行こうとする機運が見られます。しかしながら、その賃上げマインドが下請けや孫請けと言われる企業や原料・原油高騰に苦しむ産業へ何処まで反映できるかが最も重要な課題ではないでしょうか。

そんな中、私たち連合置賜地協は2023春闘学習懇談会を開催し、「2023春季生活闘争の基本スタンス」について県本部副事務局長の石川正樹さんより闘争の概要をお聞きしました。講演の中で特に印象に残ったことは、山形県で働く女性の賃金が全国平均(年250万円)から見ても非常に低いという点でした。この数字が意味することは、高校や大学を卒業した若い女性が県外へ就職し山形や置賜の人口減少に拍車をかけることとなります。私たち連合山形の運動を考えるに、山形県で働く女性の賃金及び環境について今まで以上に改善を図る取り組みが大切だと考えさせられました。

4月になれば「県議会議員選挙・統一地方議会選挙」があります。先上げた課題も含め、私たち労働者の声を各議会へ反映させるため連合推薦議員の当選に向け共に頑張らしましょう。

簡単ではありませんが、連合山形置賜地域協議会議長のあいさつといたします。

【3年ぶりの開催】2023春闘学習懇談会を開催しました

去る2月23日木曜日、米沢市すこやかセンターにおいて2023春闘学習懇談会を3年ぶりに開催する事が出来ました。

長引く感染対策の為に2021年以降中止が続いておりましたが、置賜地域内4地区での開催は断念したものの、感染防止対策を最大限に講じたうえで実施する事が出来ました。

当日は、連合山形より石川副事務局長を講師としてお招きし、2023春闘を取り巻く情勢や連合春闘方針を説明いただき、参加者との質疑応答も実施し春闘方針の共有化を図る事が出来ました。

会の最後には、来る第20回統一地方選挙連合推薦候補予定者と共に、舩山議長のリードによって2023春闘勝利、そして統一地方選挙完全勝利の為にガンバローコールを参加者全員で実施し確認し合いました。

新型コロナウイルス感染症に対するフェーズは緩和に向け変化してきており、来年こそは、是非4地区において情報・意見交換会も含めた従来型での春闘懇談会が開催出来る様、幹事会において議論を深めて参りたいと思います。

いよいよ春季生活闘争が始まり、並行して第20回統一地方選挙が告示されます。
我々働くものの生活不安払しょくの為、共に闘い抜きましょう！！



【舩山議長主催者代表挨拶】



【連合山形石川副事務局長挨拶】



【連合山形石川副事務局長より春闘方針説明】



【参加者との質疑応答】



【青木彰榮山形県議会議員より決意表明】



【小久保広信米沢市議会議員より決意表明】



【太田克典米沢市議会議員より決意表明】



【島貫宏幸米沢市議会議員より決意表明】



【新人候補予定者の平井直之氏より決意表明】



【春闘・統一地方選完全勝利ガンバローコール】

2023構成組織春闘情勢調査結果のご報告

2013年度より毎年ご協力いただいております置賜地協構成組織の「2023春闘情勢調査」につきまして、「企業業績」・「人件費削減策の有無」・「要求書提出」・「賃上げ要求内容」の4項目について回答をお寄せいただきましたので、各項目におけるこれまでの推移も併せ以下のとおりご報告申し上げます。

時節柄、春闘要求素案準備等の大変お忙しい中ご回答いただきました構成組織の皆さまに対しまして、改めて心から感謝申し上げますと共に次年度以降も引き続きご協力賜われます様宜しくお願い申し上げます。

【参考値】	置賜地協構成組織数	回答数	回答率（昨年比）
	60組合	34組合	56.7%（5.0ポイント増）

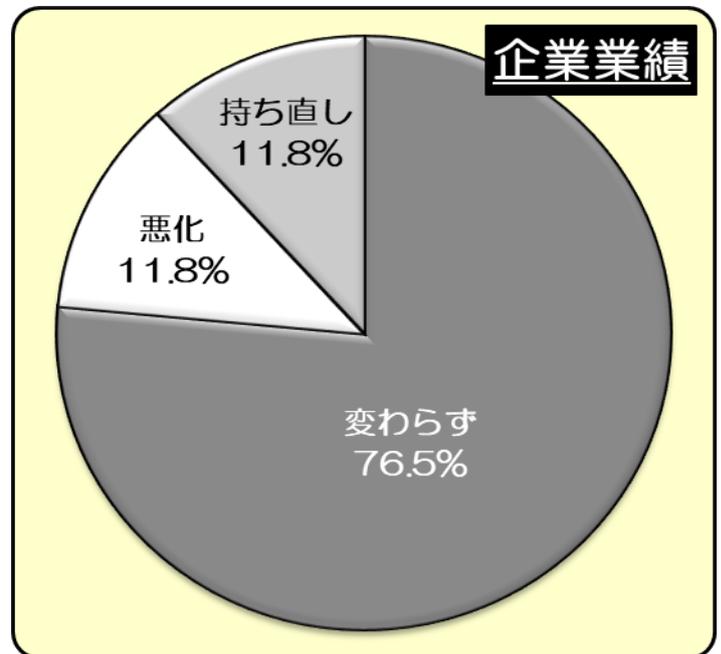
※取り組み期間：2023年1月19日（木）から2月17日（金）にかけて実施

企業業績について

昨年同期比における自組織の企業業績については、「変わらず」と答えた組合が76.5%（昨年比15.2ポイント増）を占めた。

一方、「持ち直した」と答えた組合は11.8%（昨年比1.1ポイント減）となり、また、「悪化した」と答えた組合は11.8%（昨年比14.0ポイント減）となった。

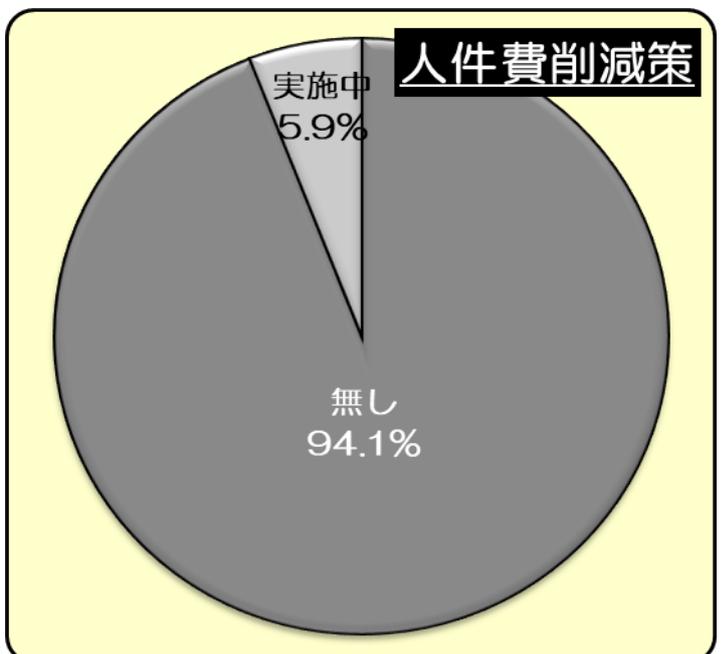
昨年と比較し「悪化した」と答えた割合は減少したが、一方で「昨年と変わらず」が増加しており、長引くコロナ禍や半導体等の部材不足・原材料の高騰によって、様々な業態で引き続き低調な業績となっている事が伺える。



人件費削減策について

会社施策として、賃金カットや早期退職施策、営業拠点の再編等による総人件費削減策の実施有無については、「無し」と答えた組合が94.1%（昨年比10.2ポイント増）を占めた。

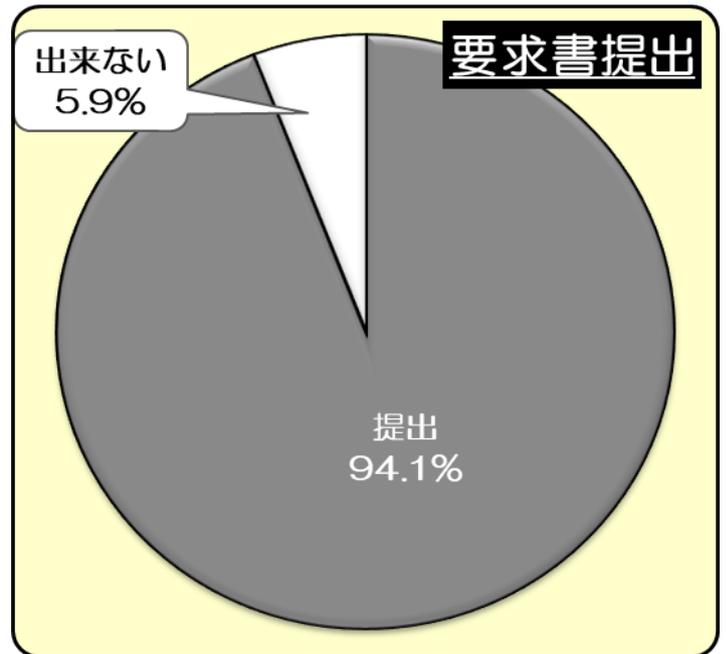
一方、何らかの施策を「実施中」と答えた組合は5.9%（昨年比7.0ポイント減）と減少傾向にはあるものの、未だ何らかの施策を実施せざるを得ない組織がある事は注視していかなくてはならない。尚、「半導体不足による生産停止により一時帰休を実施せざるを得ない」と答えた組織もあった。



要求書の提出について

2023春季生活闘争を取り組むにあたり、「要求書を提出する」と答えた組合は、全体の9割強となる**94.1%**（昨年比**2.7ポイント減**）となった一方、「提出出来ない」と答えた組合が**5.9%**（昨年比**2.7ポイント増**）となった。

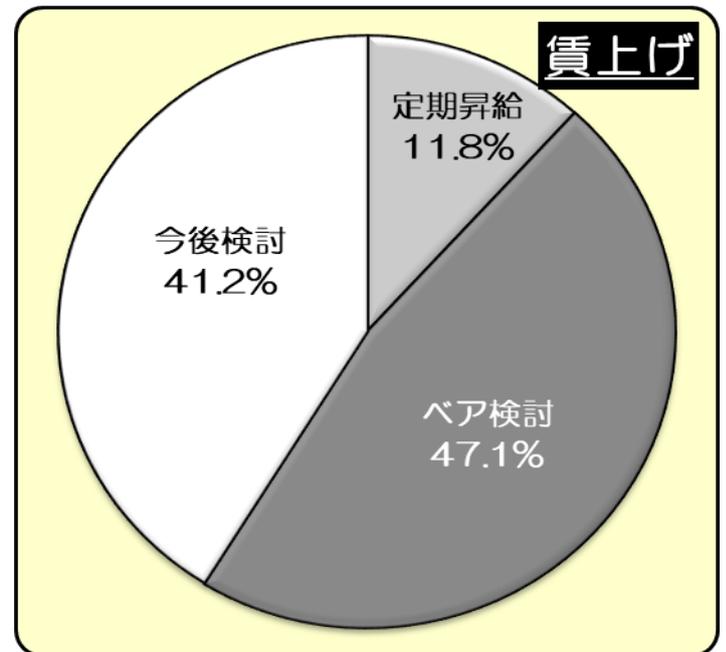
要求書を提出出来ないと答えた組織が増加したが、「今後検討」とする補足もあり、要求書の提出は、賃金交渉以外にも職場環境の改善要求など建設的な労使間での話し合いの場でもある事から、今後も100%達成に向け必要性を訴えて参りたい。



賃上げ要求の取り組みについて

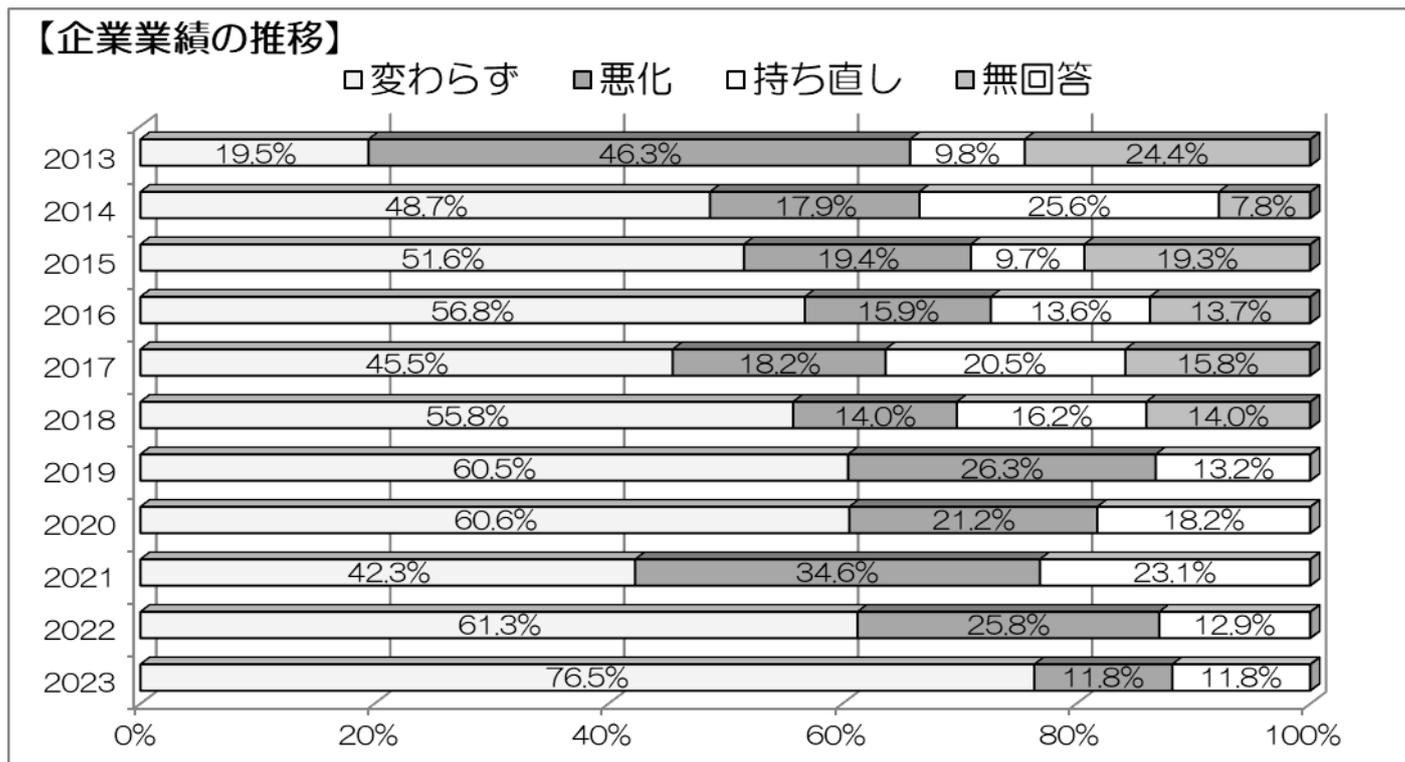
最後に、ベースアップ等の賃金引上げの取り組みについては、「ベア検討」が**47.1%**（昨年比**8.4ポイント増**）となり、物価高騰などに対する生活維持・向上の為賃金改善が急務と考える組織が増加していると受け止められる。

一方、ベア要求を断念し、「定期昇給（賃金構造の維持）」と答えた組合が**11.8%**（昨年比**20.5ポイント減**）となったが、「今後検討」と答えた組合が**41.2%**（昨年比**12.2ポイント増**）となっており、3月中旬の大手回答を見据えたうえで方針を確定させたい組織が増加している事も大きなポイントと思われる。



くらしをまもり
未来をつくる
2023春季生活闘争

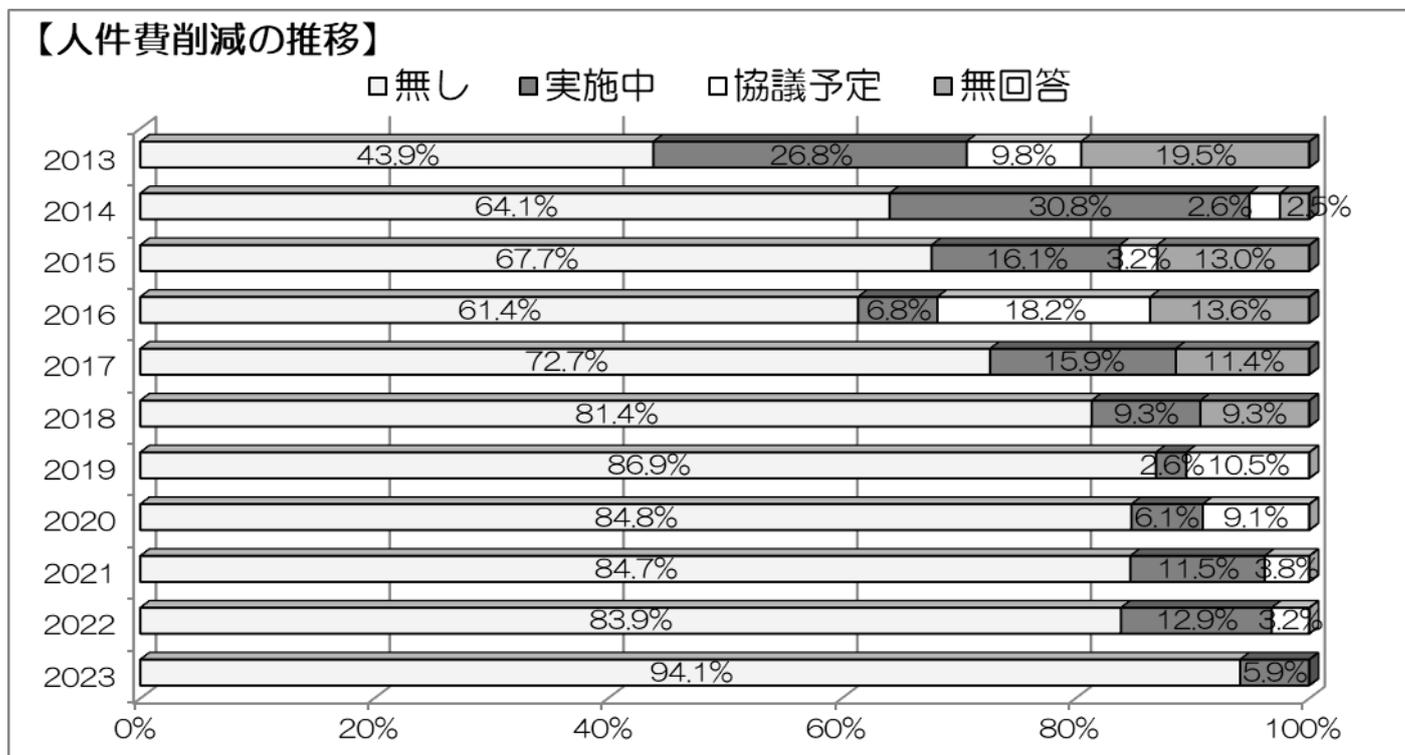
【調査を始めた2013年からの「企業業績」に関する推移】



■ 昨年から変わらず悪い傾向があり、業績持ち直しも減少傾向

- ・ 2022年から「変わらず悪い」という回答も多くあり、長引くコロナ禍によって景気が低迷し、また、世界的なパンデミックによる部材不足や原材料の高騰が大きく起因している。

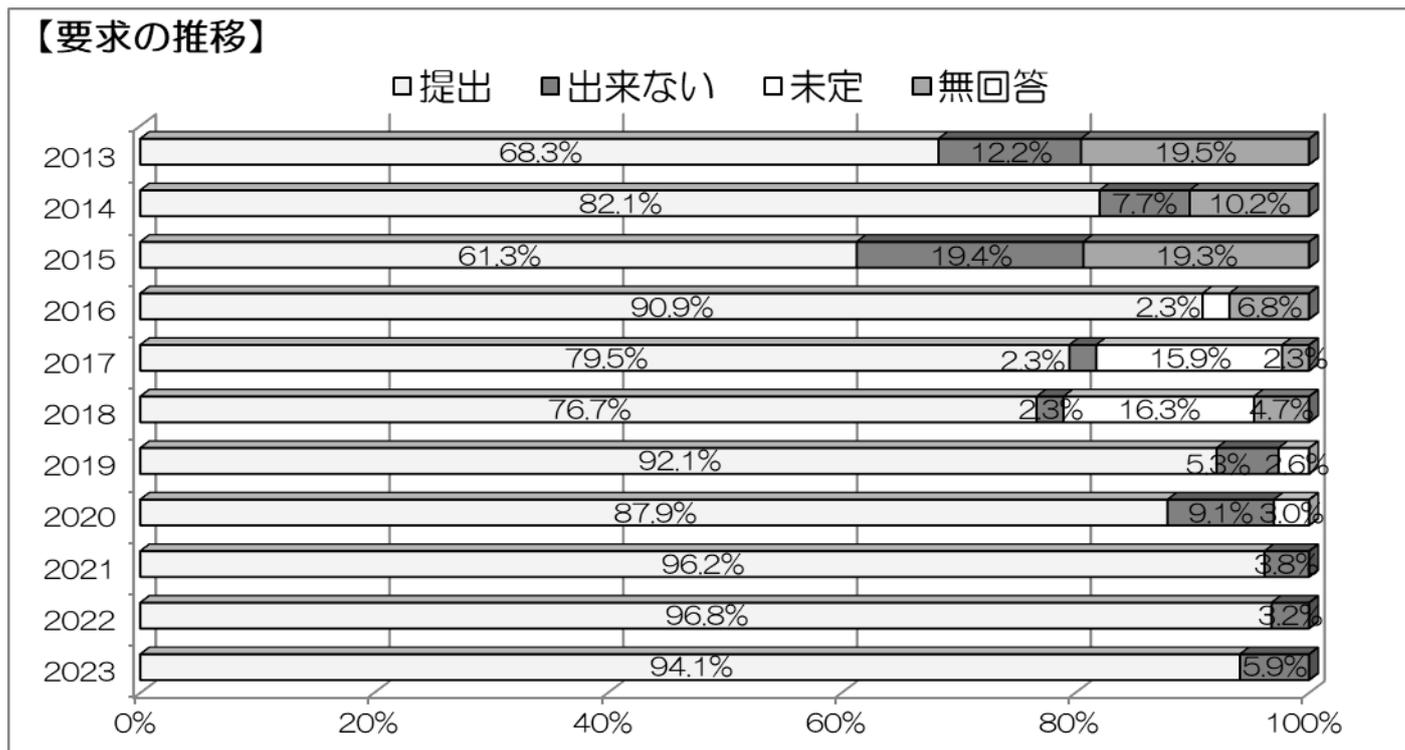
【調査を始めた2013年からの「人件費削減」に関する推移】



■ 人件費削減策は減少傾向だが、様々な要因によって未だ実施せざるを得ない組織も有る

- ・ 「削減施策無し」が2023年は調査以来最大の割合となったが、未だコロナ等による様々な外的要因によって人件費削減策を受け入れざるを得ない組織もある。

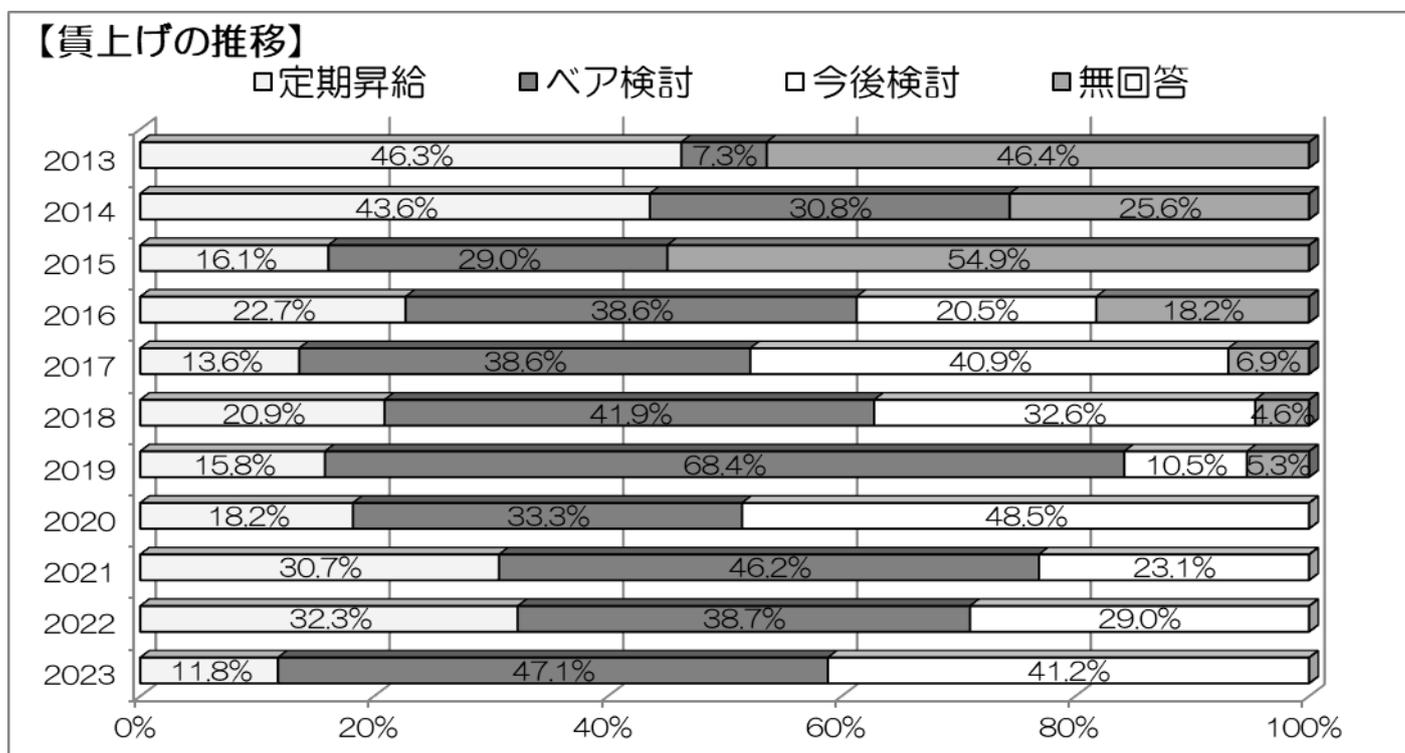
【調査を始めた2013年からの「要求書提出」に関する推移】



■要求書提出割合は高水準を維持しているが検討中の組織も増えてきている

- ・要求書提出の重要性は高まってはいるが、業績が改善されず提出困難な状況に置かれている組織も有る為、引き続き要求書提出の重要性を訴えていかななくてはならない。

【調査を始めた2013年からの「賃金の引き上げ」に関する推移】



■物価高に対するベースアップ要求が増加

- ・昨年に比べ物価高に対峙すべくベースアップ要求は増加しているが、今後検討としている組織が年々増しており、慎重な判断を強いられている傾向が伺える。

連合山形2023春季生活闘争勝利「総決起集会」

世論喚起のためのデモ行進も復活し開催される!!

連合山形は2月10日（金）に開催した第3回執行委員会において2023春闘方針を確立し、その後開催された春闘キックオフ集会において、「くらしをまもり、未来をつくる。」を合言葉に、地域経済の好循環抜向け実質賃金の引き上げを勝ち取るべく全力で闘うことを確認し合いました。

3月4日（土）には、今春季生活闘争における要求実現に向けた意思の結集と組織内外へのアピールを図る為、感染防止の為中止が続いていたデモ行進の4年ぶりに実施し、その後「2023春季生活闘争勝利！総決起集会」を開催しました。

■日 時 3月4日（土）13：20からデモ行進 その後14：10より総決起集会

■場 所 山形市内及び山形市民会館「大ホール」

■総決起集会内容

- ① 主催者挨拶（連合山形船山会長）
- ② 連合本部挨拶
- ③ 情勢報告（連合山形館内事務局長）
- ④ 決意表明（電機連合・JR総連・全水道）
- ⑤ 「3.8国際女性デー」アピール（女性委員会）
- ⑥ 集会アピール採択（連合山形副会長）
- ⑦ 第20回統一地方選挙勝利総決起集会
- ⑧ 第20回統一地方選挙
山形県議会議員選挙候補予定者紹介
- ⑨ 団結ガンバロー（連合山形船山会長）



（デモ行進前、4年ぶりに参集した地協旗）



（会場規模を半減させ開催された2023春季生活闘争勝利総決起集会 船山会長挨拶）

「連合緊急アクション」全国キャラバン行動

置賜地域でも実施しました!!

生活困窮者支援に関する政策・制度実現、賃上げに向けた社会的機運の醸成をはかる全国的な取り組みの一環として、連合本部主催によるラッピングカーでの全国キャラバンが1月12日（木）より国内6ブロックにおいて一斉にスタートしました。

山形県内には1月24日（火）に連合秋田から引き継がれ、置賜地域でのキャラバン行動は1月28日（土）10:00～14:00まで、そのうち1ヶ所、13:30より米沢市内において米沢市議会支援議員団3名の協力もいただきながら街頭演説を実施しました。

- (1) 実施日 1月28日（土）13:30～14:00
- (2) 場 所 米沢地区勤労者福祉会館敷地内（ケースデンキ米沢店道向かい）
- (3) 内 容 ① 佐藤事務局長による挨拶と進行
② 船山議長より街頭からの訴え
③ 米沢市議団3名からの街頭からの訴え

当日は暴風雪が吹き荒れる不安定な天候の中での街頭演説となりましたが、ご協力いただいた小久保広信米沢市議会議員・太田克典米沢市議会議員・島貫宏幸米沢市議会議員、そして幹事会役員の皆さまに心から感謝申し上げます。



【進行する佐藤事務局長】



【船山議長より街頭からの訴え】



【小久保広信米沢市議会議員より街頭からの訴え】





【太田克典米沢市議会議員より街頭からの訴え】



【島貫宏幸米沢市議会議員より街頭からの訴え】



【最後は参加者全員で吹雪の中記念撮影】